

雪崩の搜索救助は一刻を争います。「仲間が流された」「近くにいた別パーティーが雪崩に遭った」といった状況が発生した場合、当該パーティーを含め、現場近くにいる人たちが、被害者の生存救出のため、一致協力する必要があります。現場に集まる異なった活動やバックグラウンドを持つ人が、よく統制され、機能的に搜索救助を行うには、その手法や用語等についての共通理解、そして現場指揮者が欠かせません。そこで山岳関連団体が集まり、標準化されたマニュアルとプログラムを作成し、雪崩の安全対策を進めています。

AvSAR とは Avalanche Search and Rescue の略記で「アブサー」と読み雪崩搜索救助の意味です。

このプログラムは雪崩搜索救助のみに特化した 1 日の基礎コースです。雪崩ビーコンは購入したものの、一人なので十分な練習ができない、基本スキルをしっかりと学びたいといった方へ、特にお勧めしたコースです。

今回の講習会は、JAN（日本雪崩ネットワーク）のアクティブメンバーが提供します。なお、講習には、日本雪崩搜索救助協議会が作成したマニュアル『雪崩インシデントへの対応』を使用します。

日時 : 2025 年 2 月 22 日 (土)

集合 : 9 時 信濃町公民館野尻湖支館 2 階 長野県上水内郡信濃町野尻 303

<https://maps.app.goo.gl/P6Jz2qpaF7tjjUwL6>

担当 : 庵 経弘 (JAN アクティブメンバー: H2O アドベンチャー)

中村 昭彦 (JAN アクティブメンバー: 一滴 Paddle & Mountain Guide)

料金 : ¥12,000 (講習料、障害保険代)

※料金には食事や交通機関の費用は含まれておりません

定員 : 16 名

持ち物 : ビーコン、プローブ、スコップ、前記装備を収納できるバックパック

雪上で行動できる服装、雪中での行動に対応できるグローブ

昼食、筆記用具

※連続して 3 時間程度屋外で活動します。防寒対策は十分にしてください。

※滑走用具は必要ありません。屋外で活動する際の靴は滑走用でなくても大丈夫です。

※ビーコン等のレンタルをご希望の方は事前にお問い合わせください

講習の目標

- 雪崩対策装備の重要性を理解すること
- 雪崩ビーコンの基本操作ができること
- 複数埋没と深い埋没の対応には十分な訓練が必要であることを理解すること
- プローブの適切な使用ができること
- 基礎的なラインプロービングが実施できること
- 戦略的かつ効果的な掘り出しができること
- 雪崩搜索救助の全体の流れを理解すること
- インシデントレベル 2 に対応できること
- 大規模な現場で要員として動けるようになること

スケジュール

9:10	雪崩死亡事故の実態と雪崩対策装備 (30 分)
9:40	雪崩ビーコンの基礎 (20 分)
10:00	雪崩ビーコンによる搜索 (90 分・戸外)
11:30	プロービングと掘り出し (30 分・戸外)
12:00	昼休憩
13:00	仲間による搜索 (室内・20 分)
13:20	仲間による搜索 (戸外・150 分)
15:50	事件事例 (20 分)
16:10	休憩
16:20	雪崩インシデントマネジメント (20 分)
16:40	質疑応答:まとめ
17:00	終了

問合せ 090-4911-1114 aki@ittteki-guide.com (中村)

申込は右記 QR コードから

